

静岡

駒門スマートインターチェンジ 開通

御殿場市と中日本高速道路株式会社東京支社が整備を進めてきた、東名高速道路駒門パーキングエリア(上下線)に接続する駒門スマートインターチェンジ(以下スマートIC)が令和2年3月28日に開通しました。

駒門スマートICはETC搭載車両専用であり、通行できる車は、全車種、長さ16.5メートル以下の自動車、東京方面、名古屋方面ともに24時間出入りが可能です。静岡県内では13番目、御殿場市では初のスマートICとなります。大きな特色としては「観光施設や工業団地に素早くアクセスすることができる」「御殿場ICや裾野IC付近の渋滞を避けることができる」ことが挙げられます。従前より時間短縮ができ、定時性の向上や業務の効率化が可能となるため、周辺工業団地の企業の皆様からの期待の声が大きく、開通後は大型車を含む企業の社用車や通勤する従業員の方々に多く利用されています。

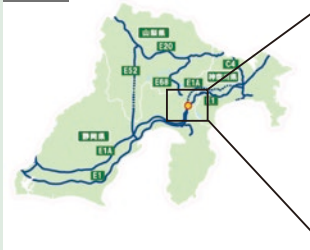
また、御殿場市は「御殿場市観光ハブ都市構想」を掲

げています。駒門スマートIC周辺には大型観光施設等があることから従前の渋滞等による機会損失を防いで、施設への立ち寄り客の増加が期待されています。今回の新型コロナウイルス感染症拡大の中では、従業員の通勤等での利用が増えているとの声も寄せられています。

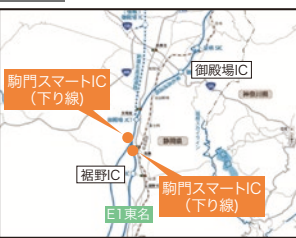
駒門スマートICの開通では、「救急活動の迅速化」や「災害発生時の避難経路の多重化」等の効果も見込まれており、「命の出入り口」となることが期待されています。

駒門スマートICはパーキングエリアに接続しており、上下線で約2キロ距離が離れている珍しいスマートICです。駒門周辺の方だけでなく、周辺市町や御殿場市を訪れる多くの方にとっては、既存のICと「目的」「行先」によって使い分けることで素早いアクセスが可能となります。地元では、駒門スマートICが多くの方々に認知され、「自分流」に利用されるスマートICとなることが期待されています。

位置図



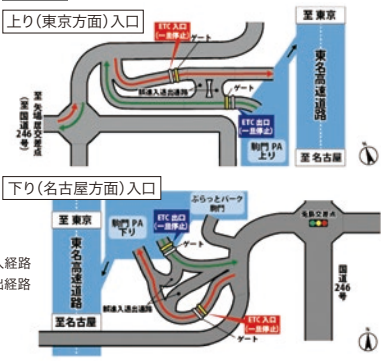
拡大図



経路図



詳細図



完成イメージ



利用時間	24時間利用可能
出入方向	全方向に利用可能 (東京方面、名古屋方面)
対象車種	ETC車載器を搭載した下記の車種 (軽自動車等、普通車、中型車、大型車、特大型車) ※通行可の対象車長:L=16.5m以下